

第20回 NCNP多発性硬化症カンファレンス

テーマ： **神経変性と神経免疫**

症例報告：「IVIG依存性が強く、増悪時呼吸筋麻痺を呈したCIDPの49歳男性例」

（神経内科 若杉憲孝先生）

研究報告：「エクソソームによる制御性T細胞の抑制；多発性硬化症における新たな疾患メカニズム」

（免疫研究部 木村公俊先生）

講演：「ALS病態における神経炎症の意味」

（滋賀医科大学神経内科学

漆谷 真教授）

日時：2016年9月5日（月）18:30～20:00

場所：国立精神・神経医療研究センター
ユニバーサルホール

NCNP多発性硬化症センター

（世話人：佐藤 和貴郎，岡本 智子）